

全難聴女性部だより 第34号

平成 27 年 8 月 25 日発行 発行人：永末淑子 編集：事務局

残暑お見舞い申し上げます

ご挨拶

部長 永末 淑子

全国の女性部員の皆様、こんにちは。

平素は、多大なご理解、ご協力を賜りまして感謝とともに、心から厚くお礼を申しあげます。

さて、本年7月3日(金)～4日(土)には、全難聴女性部役員会、県部長会議、第26回定期総会が札幌市で開催されました。札幌市中途失聴・難聴者協会の扇谷会長、橋本女性部長、部員の皆様には大変お世話になりました。

今回は、役員改選の年であり、名倉元部長や須山相談役や役員の皆様方のご意見を聞きながらの改選となりました。規約では、役員は2年を2期、部長は3期となっています。しかし、色々と家庭の事情などがあり、なり手がいなくて交代ができませんでした。このままでは、若い役員を育てることが出来ないことを考え、女性部に新しい風を入れて活性化するために、今回4人が交代しました。旧役員の皆様ありがとうございました。心より感謝申しあげます。

新役員一同、力を合わせて積極的に活動しますので、今後共ご支援をよろしくお願い致します。



27年度第1回役員会・県部長会・総会 in 札幌 報告

第26回27年度、役員会、県部長会、総会は日本最北の政令指定都市である北海道は札幌で開催しました。

- 1、開催日時 平成27年7月3日（金）・4日（土）
役員会 3日（金）15：30～18：00
4日（土）10：00～12：00
県部長会 4日（土）13：00～15：00
総会 4日（土）15：15～16：30
- 1、開催場所 札幌市身障者福祉センター（札幌市西区二十四軒2条6丁目）
3日：1階研修室 4日：3階大会議室
情報保障 パソコン要約筆記（ふきのとう）



第1議案 ブロックの集いに対する助成金の見直しについて
27年度は現状維持。10月の全難聴理事会によって検討する。

第2議案 平成27年度全難聴全国福祉大会 in うどん県における女性部の分科会について

☆女性部は、第二分科会に協力する。

日時：27年11月21日～23日

場所：香川県高松市サンポート

テーマ：「おいでませコシの強い福祉大会を目指して」

第二分科会：徳島県難聴者と支援者の団体「ナシの会」による中途失聴をテーマにした演劇「幸子」を鑑賞。

その後、パネルディスカッション。

座長：全難聴の新谷理事長。パネラー3人、内1人は、女性部、部長に依頼。

第3議案 役員改選人事について

27年度、役員に下記の方を選出し、承認した。

- ・部長：永末淑子（再任 福岡市）
- ・広報部長：飯島サダ（再任 横浜市）
- ・副部長：伊藤雅子（再任 川崎市）
- ・広報次長：明田美奈子（新任 東京都）
- ・副部長：藤岡央子（新任 奈良県）
- ・会計担当：磯島都子（再任 埼玉県）
- ・事務局長：加藤千津子（新任 岐阜県）
- ・監査役：塚本茂子（再任 茨城県）
- ・事務次長：蔦尾東紫（再任 和歌山県）
- ・監査役：高田郁代（新任 大阪市）
- ・事務次長：庄司美絵（新任 兵庫県）
- ・相談役：須山優江（再任 横浜市）

第4議案 その他

バザーについて：各県にバザー品の提供をお願いする。8月発行の「だより」に11月20日必着で案内を入れる。バザーの売り子、店番は、今まで役員のみで行っていたが、大会に参加される県部長にも、売り子として協力をお願いする。



※会議では、札幌市中途失聴・難聴者協会の扇谷明美会長、橋本順子女性部長をはじめ会員の皆さま、要約筆記サークル「ふきのとう」の皆さまには、準備の段階から大変お世話になりました。また、お気遣いと「おもてなし」をいただきました。この場を借りて役員一同感謝とともにお礼申し上げます。あり

がとうございました。会議・視察の感想を地元の会員から、橋本部長には27年度の抱負を伺いました。



札幌会議・視察に参加して

札幌市中途失聴・難聴者協会 佐藤陽子

7月4日（土）第26回全難聴女性部定期総会が、札幌市身体障害者福祉センターに於いて、全難聴女性部19名、札幌中失協女性部8名参加して開催いたしました。司会は札幌中失協佐藤、議長は札幌女性部長橋本さんが総会資料に沿って進行され、26年度の事業報告、会計決算、今年度の活動報告案、予算案などすべて承認されました。最後に今年度は役員改選にあたり、永末女性部長から新役員の紹介がありました。「大変ではありますが、旧役員が支えながら頑張っていたいただき、今後の活躍を期待しています」と結ばれました。総会が、全難聴女性部事務局の事前の準備、またフォローもありまして無事に終了できましたことを感謝申し上げます。

翌日7月5日（日）は、全難聴女性部12名、札幌中失協女性部10名が参加



北海道庁旧本庁舎にて

し札幌市内の視察。初夏の大通り公園から時計台を横目を通り、道庁赤レンガ前で写真撮影のあと、藻岩山へ向かいました。世界初！森林体験型のミニケーブルカー「もーりすカー」が森の中を抜けて山頂展望台まで私たちを運んでくれます。乗り場では「7月3日登山道で熊の足跡発見」の張り紙があり、びっくり。この日は気温がぐんぐん上がり、最高によく晴れた日となり、市街や石狩湾、遠く山々の眺望までゆっくりと

楽しむことができました。札幌ドームは全国的に有名なのか、すぐにわかりましたね。昼食は「札幌ビール園」の味付けラムに「臭みがない」と舌鼓。デザートにビール園特製アイスが出され大喜び。半日の駆け足視察でしたが、目もお腹も大満足。全難聴女性部の方は、連日の会議の疲れも見せずおつきあいをいただき、パワーをしっかりと感じました。そして札幌『ふきのとう』要約筆記サークルの通訳の皆さん3日間とも情報保障をありがとうございました。

北海道ブロック 札幌市中途失聴・難聴者協会

女性部部长 橋本順子

今年は、全難聴女性部総会を札幌で開催されることが、昨年決まり、参加される方々に交流会、視察など楽しんで頂きたいと、準備を進め、参加者の皆さまから楽しかったとの声を聞き安堵して、皆様のご協力に感謝いたします。どこの協会も同じと思いますが、高齢化して、各部の方々にも参加協力して頂き、楽しみながら、一つ一つ行事をこなし、次に繋げていけたらと思います。札幌女性部の活動を例年通り進めていきたいと願っています。

役員・新県部長あいさつ

◇部長：永末淑子（福岡市）

4年前に、副部長から部長へと就任しました。こんな大役は初めてだったので右も左も何も分からず、相談役、須山さんや、事務局長、有延さんには温かく細かくご指導して頂きました。有延さんは、事務局長19年間の大ベテランですが、今回退任されて、長年のご尽力を心より厚く感謝申し上げます。

また、役員の皆様方にも、チームワークをがっちり支えてくださったおかげで頑張ってきました。あと1期、気を引き締めて参りますので全国の皆様、よろしくお願い致します。

◇副部長：伊藤 雅子（川崎市）

後任が見つかりませんでしたので、引き続き部長を補佐していくことになりました。コミュニケーションと輪を大切にして協力していきます。一人ひとりの知恵と貴重なご意見が女性部の発展につながります。前向きな考えで効果的に協力していきたいと思っております。宜しくお願い致します。

◇副部長：藤岡央子（奈良県）

初めまして！奈良県の藤岡央子です。名前の読みですが、「ちかこ」と読みます。奈良県の女性部部長を6年やっていますので、今回何かの役員を・・・といわれるのでは？と感じていましたが、いきなり「女性部副部長をやってほしい」と云われ戸惑いました。札幌から帰宅して、1週間余り・・・ようやく我に返り、「大変な事をひきうけてしまった！」と思ひ返しています。どのように出来るか？私自身も未知数です。永末部長、並びに役員の皆様から1から教えて頂こうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

◇事務局長：加藤千津子（岐阜県）

19年間と長い歴史を築かれた有延さんの後任を受けることのプレッシャーと重責に身の引き締まる思いです。事務局は初めてで、ご迷惑をお掛けすること多々あるかと思えます。部長のご指導を仰ぎながら役員の皆さまはじめ、2人の次長と協力し、身近に感じていただける女性部にできたらと思っています。今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

◇事務次長：蔦尾東紫（和歌山県）

今年は役員改選で事務次長再任となり次長として2期目になりました。1期目は地元で初めて女性部長になり全難聴女性部のことも全く分からず、先輩方の後を付いていくのが精一杯でした。今期は事務局長も変わり部長と共に頑張っサポートして行きたいと思えます。

◇事務次長：庄司美絵（兵庫県）

突然、永末部長から事務局次長を引き受けて貰えないか？と、正直迷ってしまいました。新役員の中で、最年少の私ですが、2年間務まるのだろうか…。県難聴女性部は、復活して7年目に入ろうとしています。まだまだ未熟なところがありますが、先輩の皆さまの足でまといにならないように、勉強していきます。また、仕事持ちや子育てのママ達を掘り起しし、新たな企画をチャレンジしてみたいと思えます。何とぞ、どうぞよろしくお願い致します。

◇会計：磯島都子（埼玉県）

先輩の松島さんから受け継ぎ、早や3期6年となりました。何処へ行くにもびったりと寄り添い、会計のノウハウを叩き込まれつつ今日まで来られました。松島さんには感謝、感謝です。改選を機に新任を・・・と思いましたが、現在、全難聴も一般社団法人になり、会計管理面でも様々に変化が出てきています。まだ道半ばといっても過言ではありませんが、あと2年はスムーズに運営できるように責任をもって頑張っしていきたいと思えます。

◇広報部長：飯島サダ（横浜市）

この度、2期目の広報担当になりました。名前ばかりで何のお役にも立てず無我夢中で皆様の協力で、あっという間に1期目が無事に過ぎました。機関誌やHPに、皆様の情報を正しくお届け出来ます様、広報次担当の明田さんと協力しあい努力してまいります。宜しくよろしくお願い致します。

◇広報次長：明田美奈子（東京都 新部長）

女性部、広報次長を拝命しましたNPO 東京都中途失聴・難聴者協会の明田と申します。東京の女性部長を引受けてくれる人がなかなか決まらず、新谷理事長の全難の女性部は歴史があるとの言葉に、潰すわけにいかないと思いましてお引き受けしました。

協会員歴は18年ですが、女性部や全難との関わりは殆どありませんでした。若い女性にもっと集まって頂く機会を増やす、参加しやすいようにするなど、

過去にとらわれない女性部にしたいと考えています。よろしくお願い致します。

◇監査：塚本茂子（茨城県）

本年度は大幅な役員改選がありました。引き続き会計監査をお受けすることになりました。平成25年度4月より全難聴が一般社団法人になり、会計の変化に伴い監査の責任も重くなりました。頼っていたベテランの松島さんが降板され、取り残されたような寂しさを感じますが、新しい監査の方と共に2年の任期を務めさせていただきますので、皆さまよろしくお願い致します。

◇監査：高田郁代（大阪市）

監査役を務めることになりました大阪市難聴者・中途失聴者協会の高田郁代です。

要介護4で5に移行申請中の93歳の実母と、95歳の義母の面倒をみつつ地域での活動をしています。今年の全国部長会議参加にあたっては役員就任の要請があるだろうと覚悟をしていました。

全国福祉大会に参加できないなどの時間的な制約がありますが、その中で監査役としてできるだけのことをしていく所存です。よろしくお願い致します。

◇相談役：須山優江（横浜市）

相談役を務めさせていただきます、横浜の須山優江（スヤマ マサエ）です。今年度も永末部長や役員の皆様の相談役として、しっかり務めていきたいと考えております。

どうぞ宜しくお願い致します。

☆大阪府 新部長：橋川みえり

本年度より大阪府女性部の新部長として活動しています。今だ、全難聴と近畿ブロックの各組織や内容、役員さんのお名前などの区別がつきません。地元の女性部活動は、常に2、3か月先を見据えてその準備に取りかかるのですが、のんびり屋の私はいつもぎりぎりになって焦るという「困ったさん」です。勉強することが目の前にいっぱいあります。フットワークを軽くして、がんばっていきたいです。よろしくお願い致します。

~~~~~ 退任役員のあいさつ ~お疲れさまでした~

◆事務局長：有延八千代（山口県）

去る、7月に札幌市で開催された、第26回全難聴女性部総会の場において、事務局長を退任しました。私が山口県女性部長になって、平成6年7月に香川県厚生年金会館で第5回全国難聴女性部の総会に初出席が活動のスタートでした。当時は県で大きな障害者施設の管理職として働く傍ら、難聴者団体があるということさえ知らなかったのですが、何も分からないまま、平成8年7月に東京都で行われた第7回の総会で、事務局長に就任し退任するまで、19年間活動に携わり、総会資



料は2冊、「全難聴女性部だより」作成数は33部となっていました。長いようで短い日々でしたが、全国各地を回り、全難聴女性部の活動を広めてきた思い出は、数百枚のスナップ写真が宝物です。当時、一緒に活動してきた方々はどうしているだろうか？思いつつ私も過去の人となりましたが、退任まで支えて頂いた方々に、絶大なるご尽力を頂きありがとうございます。これから、若年層に繋ぐわけですが、肝に銘じてほしいのは、団体とは理に従い、情けに流されず・・・です。

今後、全難聴女性部の飛躍をお祈りして退任のあいさつとします。皆さん、お世話になりました。そして、お元気で頑張ってください。

◆事務次長：橘高恵子（大阪府）

部長、前事務局長をはじめ、役員の皆様のご指導や全国の皆さまのご協力のおかげで、2年間事務次長を務めさせていただくことができました。初めは何もかもわからない全国規模の活動の大役に戸惑いました。役員間のやり取りを通して、今まで知らなかった全難聴や全難聴女性部のことが少しですが理解できるようになり、大変勉強になりました。福祉大会分科会、バザー、「女性部だより」の作成、資料作りなど大変でしたが、協力してやり遂げることの喜びと全国の女性部が繋がっていることを実感しました。沖縄、山口、三重、札幌、いい思い出です。役員会や福祉大会での皆さんとの再会が楽しみでした。「友達の輪」が全国に広がったことを嬉しく思います。今後は一女性部員として活動に参加、協力しつつ、地元の事務局として、この経験を生かしてがんばりたいと思います。今後の女性部の皆様の発展とご活躍を心よりお祈りします。ありがとうございました。

◆広報次長：浜富美子（長野県）

初めて参加した大阪での総会で、思いもよらない役を仰せつかり、あの日から早2年が経過しました。私が女性部の活動を始めたのは極最近のことです。難聴者協会に加入して20年ほどになりますが、協会の副代表や代表をやっていたので、女性部の活動には直接関わってきませんでした。でも、代表をする中で全難聴の女性部の活動やブロックの女性部活動は見てきましたし、参加もしてきました。すばらしい先輩が活発な活動をされてきて、今があると実感しています。まさか、全国の役をするとは思って居ませんでした。広報部長の活動を身近に見て名前だけの役ではありましたが、多くの活動家の方々に直に接し、そのパワーをいただくことが出来ました。この熱い思いを地元やブロックで繋げていきたいと思えます。お世話になりありがとうございます。皆様のご活躍を陰ながらお祈り申し上げます。

◆監査：松島みどり（埼玉県）

会計担当、会計監査と、足掛け11年間、役員を務めさせて頂きました。

思い起こせば、さいたま市が政令指定都市になったのを、きっかけに、今はなくなってしまったさいたま市難聴者・中途失聴者協会が発足されて、初の女

性部長を拝命しました。その年の県部長会議に、初めて出席したとたん、会計担当を仰せつかれて、慌ててしまい、計算に弱い私が、役目を果たせられるだろうか?と、内心青くなりました。でも、当時の名倉元部長、須山前部長さんや他の役員の皆様の後押しや励ましのお蔭で、何とか無事に遣り通せました事に、深く感謝しています。女性部の何たるかを考えさせて頂いたばかりか、いろいろと勉強させて頂き、私にとって、大いなる財産ができました。どうも、ありがとうございました!! 女性部の益々のご発展を祈ってやみません。

各ブロックの集い開催案内

* 関東ブロック (日帰り)

- ・平成27年10月18日(日) 芸術の森公園内 笠間工芸の丘クラフトヒルズ KASAMA
- ・主管: NPO 茨城県中途失聴・難聴者協会女性部
- ・テーマ「眺める陶芸から楽しむ陶芸へ」～心癒されるひと時を～



* 東海ブロック (日帰り)

- ・平成27年11月15日(日) 四日市市
- ・午前: 講演「難聴者とストレス」藤田保先生 午後: 南京玉すだれ実演と皿回し体験 八房玻璃香先生
- ・主管: 三重県中途失聴・難聴者協会 窓口



事務局だより

* 第21回全国福祉大会 in うどん県 (香川) 平成27年11月21～23日
女性部は第2分科会を協力。徳島県難聴者と支援者の会 (ナシの会) 製作の演劇公演「幸子 (字幕付)」を見た後、パネルディスカッション。

座長: 新谷全難聴理事長

パネラー: 宮本せつこ全難聴副理事長 (熊本県難聴者中途失聴者協会・会長) ・永末淑子全難聴女性部長・大西鉄男さん「幸子」の脚本家の3名。

ぜひとも、第2分科会にご参加をお願いします。

* 恒例となりました、バザーの販売もします。売上金は女性部活動の資金として大切に活用します。各県女性部・窓口提供品のご協力をお願いします。

(注) バザー品を送る際、価格も記入して送ってください。

また、バザー販売のお手伝いできる方を募集します。各県女性部長で可能な方は下記事務局までお知らせください。わいわいガヤガヤお喋りしながらの売り子は楽しいですよ～(^_^)/お待ちしております!

* 28年度役員会・県部長会・総会

日時: 平成28年7月1日(金) 13時～17時・7月2日(土) 9時～17時
場所: 和歌山県ふれ愛センター 両日共2階会議室

皆様からの情報、投稿をお寄せください。また、ご意見、ご要望などありましたら事務局までお知らせください。

事務局: 加藤千津子 (岐阜県) FAX: 058-242-2829

Eメール: chizuko@pcdocwin.jp